

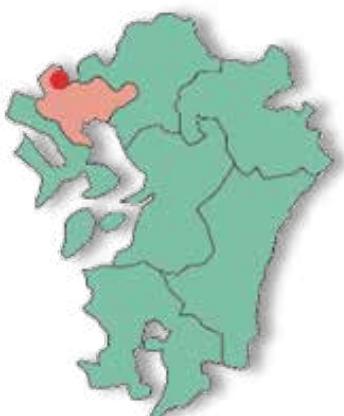
# 佐賀県離島振興委員会(佐賀県)



佐賀県北部にある唐津市には玄界灘に浮かぶ七つの島があります。一島一様に育んできた文化、代々伝わってきた伝統があり、人情味溢れる島です。人口減少、少子高齢化が進んでいますが、七つの島で連携し島を盛り上げようと物産展や交流事業、島留学など様々な取り組みを行っています。

佐賀県離島振興委員会 公式 HP  
<https://www.city.karatsu.lg.jp/>

地図



アクセスマップ



# 觀光情報



## 【高島】

宝当神社一宝くじが当たると有名な神社



## 【神集島】

万葉の碑一島内にその当時神集島で読まれたとされる7つの歌碑



## 【小川島】

鯨見張所一かつては鯨の島として栄えた名残が今も島内で感じる



## 【加唐島】

オビヤ浦一百済第25代国王「武寧王」の生誕地



# 觀光情報



## 【松島】

松島カトリック教会一島のシンボル、出迎えてくれます



高島の宝當神社

## 【馬渡島】

教会一昭和3年に平戸から移築された教会は美しく大事に受け継がれています。

## 【向島】

灯台一航海の安全を見守っています



# 島からお取り寄せ



## 椿油(加唐島)

島に自生するヤブツバキを非加熱で絞った油です。成分そのまま大好評！

椿油(小)930円、椿油(大)1620円  
注文から1週間程度  
(在庫によって変更になる可能性もあります)



## 海土の塩(松島)

海底から湧き出る海水を塩にしました。満月と新月のみ製塩しています。

海土の塩(50g)1,000円  
注文から1週間程度  
(在庫によって変更になる可能性もあります)



## あじの開き(醤油・塩)

馬渡島近海でとれた鰯の干物です。醤油と塩の2種類あります。

干物各 550円  
注文から1週間程度  
(在庫によって変更になる可能性もあります)

## まだらまんじゅう

昔から島に伝わる冠婚葬祭には欠かせないまんじゅうです。あんこも手作り！

まだらまんじゅう5個入り 650円  
注文から1週間程度 (在庫によって変更になる可能性もあります)

通販サイト

<http://7-islands.net/>



# 島での暮らし



## 島での生活

七つの島それぞれで伝統的なお祭りがあります。比較的、本土から近いため、買い物には不自由なく、小さい商店がある島もあります。高島、神集島、小川島、加唐島、馬渡島には診療所があります。



## 島での仕事

島内での仕事は難しく、高島、神集島、小川島、加唐島では本土の方への通勤も可能



# 島留学



## 島留学について

「からつ七つの島島留学」を平成29年度から馬渡島、加唐島で始めました。そして平成30年度から小川島で、令和3年度から高島でも取り組みを開始しました。「島だからこそできる体験」「島だからこそ感じることができる魅力」「島だからこそ受けることができる教育」を通して自ら学ぶ力・探求心を大きく伸ばす1年間。人の温かさや自然とのふれあいなど島での暮らしの中で得られる一生ものの宝物を1年間の留学生活の中で探し出そう!!

現在、家族留学、孫留学、寮留学（高島のみ）を行っています。

## 島留学に関するホームページURL

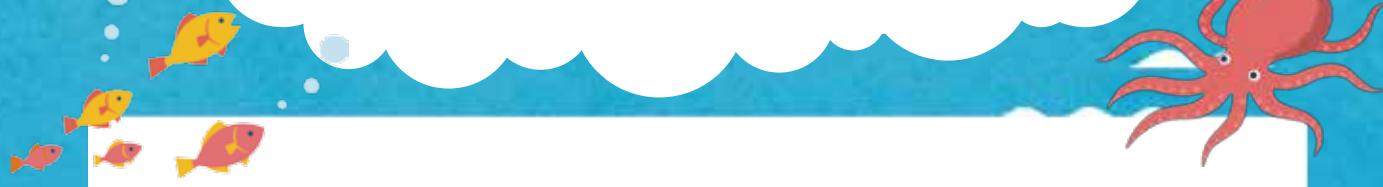
<https://www.7islands-shimaryugaku.net>

## お問合せ先

からつ七つの島活性化協議会  
080-2758-9164



# その他



七つの島それぞれに個性があります。

高島は唐津市街地から近く、唐津観光の一つとして行きやすい島です。宝くじ販売時期には宝当神社への参拝客で島内が賑わいます。

神集島は本土から一番近いところにあり定期船の便数も多く、砂浜もある為、夏は海水浴にぴったりの島です。

小川島はかつては鯨の島として知られていました。今でも島内ではその名残を感じることができます。島内には宿泊施設が4つあります。

加唐島は猫の島としても知られています。犬を飼ってはいけないという昔からの言い伝えがある島です。

松島に入るとすぐに教会が出迎えてくれます。Uターンで帰ってきた若者がイタリアンレストランをオープンさせました。若者が帰ってくるという珍しい島で漁業以外にも新たな産業をと頑張っています。

仏教徒とカトリック教徒が共存する馬渡島。民謡「まだら節」は馬渡島が発祥の地で石川県の七尾市や輪島市に伝わりました。昭和4年に平戸から移築された教会は今でも大事に守られています。

海士の島と知られる向島は人口55人の小さなアットホームな島です。世帯数が少ないにも関わらず多くの船が並んでいます。豊臣秀吉の朝鮮出兵の際には物見番所として重用していました。

住んでいる人も島によって個性があります。しかし、どの島も温かい人ばかりで、すぐに、また行きたくなるような島々です。また、玄界灘で育った美味しい海の幸も自慢です。

